

毎日パソコン入カコンクール

私たちは技術の授業でタッチタイピングに取り組んでいます。年3回、練習した成果を発揮するために毎日パソコンで開かれるコンクールに参加しています。

私たちが参加する部門は**ローマ字・和文・数字**の**3**つです。ローマ字は**1**分間で画面に出された言葉をうっていきます。和文では**5**分間で和文の文章をうちます。数字でも**5**分間で画面に出された数字をうちます。

それぞれ、**級**や**段**といったランクがつけられ、毎回少しでも進歩することを目指しています。

また、**5**位以内に入ると、全国大会に出場できます。が、曾爾中学生では**5**位以内に入り、全国大会に出場した人は今のところいません。これからに期待したいですね。

～感想～

- ・6月大会では本領発揮できなくて、本番にたくさん間違えたので正直悔しい部分もありました。
- ・間違えないでうてて、いい結果が出せてよかったです。
- ・緊張しすぎて全然うてませんでしたー。

12.10.17 ふるさと発信情報局員 北出麻衣

毎日パソコン入カコンクール Ver 2.80

第 10 回
毎日パソコン入カコンクール
秋季大会

練習開始 大会参加

管理パスワードを入力
管理画面へ

LOCAL

毎日パソコン入カコンクールへ 問題の表示 第10回 >> 基礎学力向上へ 最新版に更新 ソフトを終了する

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名：森田真視

問題を選んでください

第1部 >> 命-ふらぶらぶ 300 命-ふらぶらぶ 300

第2部 >> ローマ字

第3部 >> 英文A

第4部 >> 英文B

第5部 >> 和文A 小学生 小学生 和文A 小学生 小学生 和文A 小学生

第6部 >> 和文B 高校生 和文B 一般

第7部 >> 数字・記号 小学生 数字・記号 小学生

練習の成果を見る

毎日パソコン入カコンクールへ 問題の表示 第10回 >> 基礎学力向上へ 初画面に戻る ソフトを終了する

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名：森田真視

第2部 ローマ字

ひゆへそなつ...

ひゆへそなつなかよしみぞがか
みちばたみどりいろけんきゆうこえ
ぱさぱさむぎわらぼうしむかしばなし
はねじしんきゅうばんかばりそう
ちかいつづくてんちょうぼりばけつ
げんごうたうにがつねだんさかな
いわてをあらういっしゅうかんみず
にもつひくいたすけるきょうじゃく

経過時間 0分22秒 正解数 14 不正解数 0 おわる

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名：森田真視

第7部 数字・記号 中・高・一般

C4 =

	A	B	C	D
1	6203.8	97	196.35	21
2	6203.8	97	196.35	21
3	6518	9.064	407.18	16092
4	6518	9.064		
5	96	2.908	71	0.89
6				
7	23.95	5641	816	5.2871
8				
9	615	941	379	725
10				

経過時間 0分52秒 正解数 67 不正解数 0 おわる 次へ

毎日パソコン入カコンクール 課題練習中 ユーザ名：森田真視

第5部 和文A 中学生 テクノロジーとの付き合い方

1 かつて「必要は発明の母」といわれた。しかし、今や「発明は必要の母」と
2 なっている。
3 そもそも、「必要は発明の母」というのはどういうことか。「必要」とは、
4 より安全で、より便利で、より小型で、より省資源・省エネルギーで、より手
5 に入れやすく、より能率的で、というような、人間が持つ欲望のことである
6 。その欲望に突き動かされてさまざまな新製品がテクノロジーによって開発さ
7 れ、人々の生活に利便をもたらしてきた。その意味では、人間という知的好奇
8 心を持つ動物特有の能力の一つがテクノロジーであることは確かである。その
9 結果、手の延長としての道具、足の延長としての車や飛行機、目の延長として
10 の望遠鏡や顕微鏡、脳の延長としてのコンピューターなど、人間の身体能力を
11 格段に拡張することができた。これによって、人間は文化という他の動物には

1 かつて「必要は発明の母」といわれた。しかし、今や「発明は必要の母」と
2 なっている。
3 そもそも、「必要は発明の母」とはどういうことか。

経過時間 1分41秒 (練習時間 5分) おわる